

(臨床研究に関する公開情報)

大阪南医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] がん化学療法における制吐療法標準化の有効性と経済性の評価

[研究責任者] 薬剤部 水津智樹

[研究の背景]

がん化学療法時の悪心・嘔吐症状に対して院内で使用される 5-HT<sub>3</sub> 受容体拮抗薬について、これまでグラニセトロンとパロノセトロンの選択に規定は設けていなかった。制吐薬適正使用ガイドラインに基づき院内の制吐療法を標準化し、5-HT<sub>3</sub> 受容体拮抗薬を使用する場合はグラニセトロンを第一選択とし、患者さまの副作用発現に応じてパロノセトロンを考慮することとした。

[研究の目的]

制吐療法標準化の有効性と経済性について検証・評価を行う。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

制吐療法標準化前後一年間（改定前：2019 年 2 月～2020 年 1 月、改定後：2020 年 2 月～2021 年 1 月）において、5-HT<sub>3</sub> 受容体拮抗薬がパロノセトロンからグラニセトロンへ変更となったレジメンを施行された全ての患者さま

●研究期間：西暦 2021 年 4 月 1 日から西暦 2022 年 3 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、身体所見、熱計表、血液検査

●検体や情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者である水津智樹が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構大阪南医療センター 薬剤部 水津智樹

電話 0721-53-5761 FAX 0721-53-8904